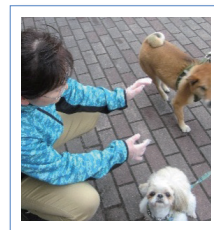




キラッと★スマイル八戸ナビ 動物と人の生活を守る活動

仕事や非営利活動に取り組む傍ら、身寄りのない犬猫の命をつなぐ活動をしている中村さん。中村さんが立ち上げた「動物愛護支援の会八戸」のお話を伺いました。

☎市民連携推進課 ☎43-9217



なかむら ゆうか
中村由佳さん
(動物愛護支援の会八戸)

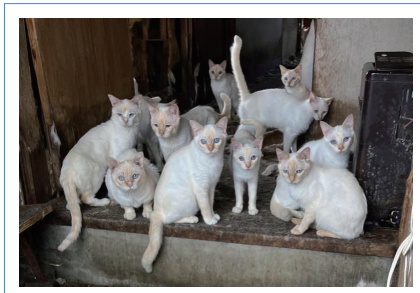
母から続く犬好きDNA

母が生まれた樺太では、赤ちゃんが生まれるとその子に寄り添い守ってもらうため、子犬を飼う風習があったそうです。そのせいか母は大変な犬好きで、そんな母を見て育った私も犬が好きになりました。周囲から犬や猫の相談を受けることが増えたため、保護活動が継続できるような体制を整える必要があると思い、会を立ち上げました。

救っているのは、身寄りのない犬猫だけじゃない

近年は、多頭飼育崩壊に関する相談が全体の約8割を占めています。高齢者や認知症の人がペットの頭数を増やしてしまうのが主な原因です。この場合は速やかに全頭の不妊・去勢手術を行い、里親探しをして頭数を減らします。

この他、飼い主に対しても、猫トイレを設置することで衛生的に暮らせるようお手伝いしたり、必要な福祉サービスへつなげたりしているため、保護活動は、「人」を救う活動ともいえると思います。



繁殖する速さに里親探しが追いつきません

両立するために「線引きをする」

私たちには、年間4千頭分の相談が寄せられます。しかし私たちにも生活や仕事があります。無理をして活動に取り組むと、私生活に支障をきたします。

そこで、会の活動時間を決め、活動時間外は相談に応じないなど線引きをすることで、私生活と会の活動を両立できるようにしています。

会員同士でもプライベートのことを話しません。また、会の活動をしていることを外で言わないようにしています。



毎月第1・第3(日)に譲渡会を開催しています

目標は会の早期解散

身寄りのない犬猫がいなくなると、私たちの活動が不要になります。会を早期解散させるためには、私たちの活動を知り、協力してくれる仲間が必要です。

私たちは特定の会員に負担が集中しないように分担して活動しています。できることから構いませんので、一緒に活動してみませんか。興味がありましたらぜひご連絡ください。

譲渡会・里親募集のお知らせ発信中🐾



ホームページ



Instagram

